

# 元木小だより



令和8年2月27日【3月号】

八王子市立元木小学校 校長 河野 佳子

## 環境問題に役立つ!?物質開発

### ノーベル化学賞

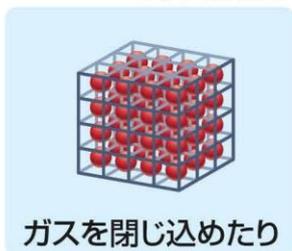
北川さん

校長 河野 佳子

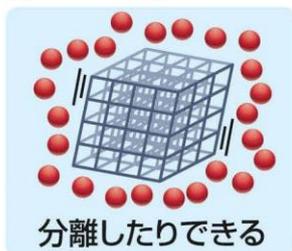
北川さんの研究は、型破りなアイデアだったため、なかなか認められませんでした。それでも信念をもって研究に打ち込み科学界最高の栄誉に輝きました。

MOF は、ジャングルジムのような構造で、様々な気体を閉じ込めたり、分離したりできます。地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO2)を回収する技術が開発されています。

### 金属有機構造体「MOF」は



ガスを閉じ込めたり



分離したりできる

(ノーベル財団の資料より)

### 北川さんの言葉

「(MOFは)気体を有用なものに変えていく材料。空気はどこにでもあり、目に見えない金。これからは気体の時代だ」

**北川さんが大切にしている言葉** 中国の思想家 荘氏「無用の用」…一見役に立たなそうなのが、実は重要な役割を担っている。

北川さんは、構造を紙に描いて、同じ大きさでたくさんできた、すき間に気付きました。「穴のほうが面白そう」が、研究の出発点です。

野菜や果物が腐るのを防ぐガスを MOF に閉じ込め、長期保存できる商品開発。汚染された水から有害な物質取り除く研究。MOF は、地球温暖化や食品ロス、海や川の保全といった様々な課題を解決する可能性があります。

### 子どもたちに向けて

細菌学者 ルイ・パスツールの「幸運は準備された心に宿る」を挙げ、こう語りました。「宝くじを引いたからと言ってあたるものではない。チャンスは祈るものではなく、自分で作り上げるものだ」  
(参考資料 読売新聞)

新しい何かを見付けたいという思い、元木小の子どもたちも、「やってみたい!」と、新しいものを見付ける勇気もってほしいと願っています。



2月の大縄集会、子どもたちの、「やってみたい!」「頑張ろう!」

「新たな記録を出そう!」があふれていました(♡)

### 【卒業式について】

3月24日（火）第48回卒業式を行います。今年度は50名の卒業生が元木小学校を巣立っていきます。中学校に進学しても元気に頑張ってもらいたいと心より願っています。

卒業式には5年生が在校生代表として参加します。つきましては、卒業式当日、1～4年生は休業日となります。なお、5年生以外の在校生は卒業式への参加はできませんのでご承知おきください。

## ～車での来校禁止について～

**本校は、原則、車での来校は禁止しております。**

（駐車許可が出ている、及びやむを得ない遅刻・早退の送迎の場合などを除く。）

児童の登下校の時間帯に、青門より駐車場に進入、または赤門近辺での自動車の駐停車が多く見られます。それに伴い、駐車場の出入りや道路上の駐停車のために児童が道路にはみ出て歩行せざるを得ないケースなどが生じています。

もし、やむを得ない事情で登下校において車で送迎する必要がある場合は、下図の場所でドロップやピックアップをお願いします。登下校の時間に限らず、本校駐車場は各種業者の車両、駐車契約をしている教職員の車両、小津地区へのバス、社会科見学等の大型観光バスが乗り入れることがあり大変危険です。子どもたちの安全確保のためにご協力をお願いします。

## 【学校周辺で自動車の駐停車をする場合】

子供たちの安全確保のため、

○校舎北側道路を赤門の先まで進み

○図の矢印の区間に進行方向で校舎側に寄せて

の乗降にご協力をお願いします。

駐停車は校舎側にしてください。  
フェンス側の駐停車はご遠慮ください。  
乗降の際は、周囲に十分気を付けてください。  
門の前での駐停車は大変危険です。

